大館の歴史散歩

流れを訪ねて ⑨

山田川とその流域

山田川は田代町に源を発し、川口集落西方を流れ横岩付近で米代川に合流する全長約五キロメートルの小さな川である。そのほとんどは田代町を流れ、大館市内を流れるのは二キロメートルほどに過ぎない。

この川は小さな沢沿いの水を集め田代町山田集落で、「花岡富士」と呼ばれる萱刈山の麓に源を発する杉の沢川と合流、さらにその下流で保滝沢から流れる柏木川と合流し、大館市に入る。

山間の低地を流れ、水量が少ないため淀みが多く、葦の生い茂る川床がいたるところに見られる。用水として利用される反面、降雨時には自らの増水と米代川の水かさの増高による逆流があいまって、護岸が整備された今でもしばしば下流の水田を冠水させるやっかいな川でもある。

流域の東側は、杉の沢を経て花岡に、保滝沢を経て沼館、松峰に通じる。今はその山越えの道も足を踏み入れる人は少ないが、往時は交流が深く、これにまつわる逸話が多い。

山田集落の一段高いところに山田八幡神社がある。中世、勝山三郎がここに居城したという境内に、昭和四十二年に建立された「史跡勝山越後三郎一族終焉の地」の石碑がある。石碑には四百年前、勝山三郎が積怨の花岡城主浅利治郎吉定頼を花岡の岩本山で討ち取ったが、これを知って怒った比内長岡城主浅利勝頼の奇襲を受け滅亡した趣旨の碑文が記されている。

一方、川を挟んだ台地に「野月城跡」がある。野月丹羽守という落武者が館を築いたとされる。丹羽守はその勢力を強め、たびたび花岡側と戦を交わしたという。花岡城主浅利定頼との戦に散り葬られたところに「古戦場石仏」の石碑がある。その定頼も山田の地で秋田実季に討ち取られたという。

真偽、史実はさておき、興味深い話である。

川の中流はシラス状の舌状台地、段丘となっていて縄文、弥生時代の柏木遺跡、鳴滝遺跡があり、竪穴式住居跡などが確認されている。これらの遺跡は古くから土器、石器などが多く出土し、よく知られた遺跡である。

さらに下ると川口の集落に入る。その西方先端部・米代川との合流点の田面を望むところに壕を廻らした「川口館遺跡」がある。浅利家家臣佐藤氏の館である。『郷村史略』によれば「古城アリ、佐藤兵助居住ス……百姓ニ下リテ比ノ村ヲ開ク、城ニ八幡ヲ勧請」と記されており、今は川口八幡神社の境内となっている。

参考・『郷土史』旧山瀬村郷土史跡保存会編

市役所歴史探訪会

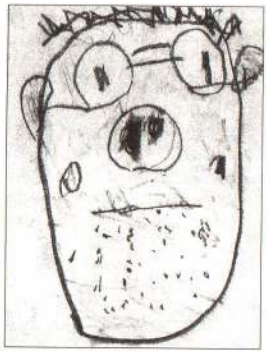
現在の川口八幡神社

ちびっこギャラリー おとうさん

桂城幼稚園

吉野裕斗くん
鹿島アントラーズの選手になりたいんだ。

斎藤友貴ちゃん
大きくなったらチビムーンになりたいな。



亀田惇平くん
僕は絶対に郵便屋さんになるんだ。

クイズ 広報おおだてがヒント

▽問題

①消防出初め式、交通規制は何時から何時まで？

②スカイパーキングの回数駐車券はワンセットいくら？

③戸籍手数料の改定で戸籍の抄本はいくらになる？

④国勢調査の速報値で大館市の総人口は？

⑤大館の歴史散歩、今回は何という川？

▽応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え（例①―②―）を書いてご応募ください。

▽締め切り

12月23日（金）当日消印有効

▽応募先

〒017大館市字中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルテレカ（秋田犬）を贈ります。

▽11月16日号の答え

①4、430円

②32編

③282人

④3人

⑤平成7年11月1日

▽11月16日号の当選者

・三ツ倉マサ子さん（御成町2丁目）

・佐々木吉春さん（豊町）

・菅原正継さん（二ッ森）

・北野潤一さん（片山3丁目）

・萩野恵子さん（新地）

応募総数80、全問正解者数78